



本社事務所

- 本社所在地：三重県木曽岬町
- 事業概要：建設用仮設資材、土木建築資材の保管・管理・整備及び運送
- 常時使用する従業員：148名（2024年8月期）
- 現在の売上高：23億円（2024年8月期）
- 法人番号：3190001012832
- Web
<http://www.iwasakisangyou.co.jp/catalog/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
岩崎 広範

物流の力で未来を拓く

私たち岩崎産業は、社会に物流ソリューションを提案し、得意先様、仕入先様のご支援のもと、当社独自の「One ストップシステム」を確立し、事業拡大を続けてきました。
「One ストップシステム」とは、倉庫管理・製品整備・製品輸送を全てお引き受けし、自社社員で対応することにより、高品質で生産性の高いサービスをもってお客様のニーズにお応えさせていただくことです。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

■ 2031年売上高100億円達成を目指す



課題

■ 全事業共通

- 現状、各事業部間のクロスセル等の連携が皆無である
- 運送、倉庫、加工、工事の一貫対応が求められている中で、自社には加工機能が不足している

■ 輸送事業

- 既存物流網では近年需要が拡大している東海地域や関東・関西圏への配送における中継拠点が不足している

■ 倉庫事業

- 現状保有拠点ではスペースの問題で倉庫保管需要に応えきれない
- 需要予測精度に改善の余地がある
- 既存拠点間における貨物の分散配置、最適化を行う必要がある

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

■ 真の「Oneストップシステム」を構築

- 新物流拠点建設により物流体制を強化
- 輸送事業と倉庫事業に加え、鋼材加工事業に新規参入することで相乗効果をもたらし、総合的な物流システムの構築に取り組む
- 事業部間のクロスセルに注力し、既存物流サービスを複数の物流機能を含んだ提案にパッケージ化。物流サービスの高付加価値化を実現

■ M&A、アライアンスの実施

- M&A、アライアンスを実施することで、事業ポートフォリオを拡大、自社の競争優位性を強化する。特に運送・倉庫事業において、同業他社の買収・アライアンスを通じてスケールメリットを活かしたコスト削減を実現

実施体制

■ 既存チームにおける取組の強化

- 輸送チーム：輸送効率化を図り、物量網の強化を行う
- 事業チーム：物流システムの構築を担う

■ 売上高100億実現に向けて新たに下記チームを組成

- クロスファンクショナルチーム：各事業間のシナジーを活かすため、クロスセルの統括部門としての役割を担う
- 財務予算管理チーム：各事業部の財務予算管理を担う
- モニタリングチーム：事業の進捗状況や成果のモニタリングを行う

売上高100億円実現に向けた具体的措置

運送事業

■ 運送事業の飛躍的な成長

- 当社の主力事業である運送事業は重仮設や鋼材・重機の運送を中心に2022年から2024年にかけてCAGR10%で成長しており、今後も可能な限りサービス拡大を実施（需要＞供給）予定
- さらに、愛知県弥富市エリアでは名古屋駅の再開発や、リニア建設工事の運送需要増加に対し、物流機能が不足するため、同地域に設備投資を行うことで、飛躍的な成長・売上創出を実現可能
- 新拠点設立により、運送効率の向上が見込め、効率的な人員配置、ドライバーの労働環境の改善を実現

倉庫事業

■ 最新の管理設備導入による、管理体制の強化

- 24時間稼働の自動倉庫を導入し夜間の管理体制を強化
- また、既に地元鋼材メーカーより引き合いを受諾済みで、新倉庫が完成次第、倉庫事業を開始する

リース事業

■ 建設用仮設資材・土木建築資材のリース(レンタル) 事業の受注を強化

- 既に取り扱っているリース資材の在庫拡大
- 新たな仮設資材・建築資材のリースを開始し、リース事業を拡大

工事事業

■ 圧入・重仮設分野の工事案件受注を強化

- 建設会社の工事の引き合いを受諾
- 愛知県弥富市建設後、2027年頃から人員増員、事業拡大を予定
- また、最新の杭打ち機器導入により、地盤状況に合わせた杭打ち工事が可能になるのでこれら案件の新規受注を拡大予定

加工事業

■ 建設資材の加工に新規参入

- 中部地区に位置する愛知県弥富市の新拠点では愛知県西部地区に拠点を構える鋼材メーカーから複数回鋼材の加工に関する依頼を受けており、当面は鋼材をはじめとする建設資材を中心とした加工に注力する予定

